

Enjoy Sport Kart Series 2022 第4戦 幸田サーキット フリーフィング資料

Sun, 5-June-2022 No.1

1 公式練習・タイムアタック

- 1) 公式練習走行の残り5分をタイムアタックとします
- 2) **タイムアタックするのは体重の一番重いドライバーとします**
- 3) **公式練習中にスタート時の燃料を準備してください**
- 4) **公式練習中のドライバー交代は必ずドライバー交代エリアで行う事**
- 5) **公式練習中にドライバー交代エリアにて全ドライバー重量測定すること(小数点切り捨て)**

2 決勝について

- 1) スターティンググリッドは公式練習に行われる**タイムアタック**順によって決定します
- 2) 公式練習終了後、速やかにガソリンタンクを空にして、**給油所で計量後、PIT前**にてオフィシャル管理の下で給油を行なう事。給油量は別紙**ウイナーズハンディキャップ**参照ください。
- 3) 給油後はそのままカートスタンドに乗せ、速やかにコース上のグリッドに整列してください。その後はピットに車両を戻すことはできません
- 4) スタート前給油量は全クラス大会指定の2リットル携行缶を使用し2500gとします
- 5) 1回の走行時間はドライバー1人につき10分以上40分未満とし、時間管理は各チームで行なって下さい
- 6) ドライバー交代は、全て指定の交代エリアで行なって下さい
- 7) 合計11回以上の給油またはドライバー交代を義務付けます
- 8) ドライバー交代エリアでの作業は一切禁止（チェーンオイル塗付作業も含む）です
- 9) **チェッカーを受けるドライバーはチーム最重量ドライバーが務める事**

3 スタート方法

- 1) **22台までは日章旗によるスタンディングスタート、23台以上は1列ローリングスタートとします**

4 給油について

- 1) 決勝中給油作業は給油エリアのみとなります。※ピット・パドックでの給油はできません
- 2) 給油は主催者が用意する2リットル携行缶を使用すること。携行缶への給油は各自パドックで行なって下さい
- 3) 燃料計量用の秤を各チームで用意して下さい
- 4) 給油所のストップ時間は180秒とします
- 5) 決勝中全クラス大会指定の2リットル携行缶を使用し2300gが給油でき、給油作業前に計量所にて2300g計量します
- 6) **給油所での計量後はパドックへ戻ることはできません。その際、規定量をオーバーした場合はイエローカードの対象となります。**
- 7) 給油所は3台まで給油が可能とし、待機車両の台数制限はございません
- 8) 給油エリアでは腕章をしている給油スタッフ1名と乗車ドライバー・交代ドライバーの合計3人のみが給油できます
- 9) **給油エリア内の腕章をしている給油スタッフは必ずマスクをしていなければならない**
- 10) 給油エリアではチェーンオイル塗付作業のみ可とします
- 11) **給油所は決勝終了20分前にクローズします**
- 12) **必ず**各チームで使用期限が有効な消火器(ABC粉末タイプ、内容量1.2kg以上)を用意して下さい(**必備**)
- 13) 給油所では必ずドライバー交代する事

5 順位の決定

- 1) 規定時間経過の時点でトップ車両からチェッカーが振られます
- 2) ガス欠や車両トラブル等により車両を押してのチェッカーは認めません
- 3) チェッカー20分前から救済(プッシングカート・セーフティーカー等)の導入はしません

6 ペナルティについて

2022EnjoySportsKartSeries特別規則書に準ずる

7 再車検について

参加台数によって決定する

8 ピット・パドック内の安全管理について

1)プラットフォーム

プラットフォームにてステップ・脚立を使用する場合、高さ制限を40cmとし、コンクリートウォールより上に腰が出ない高さとなります。

またピットロード、プラットフォームでの傘をさす行為は禁止となり、プラットフォームは他のチームとの共有スペースとなりますので、モラルを持ちご利用ください。

2)コンクリートウォール

コンクリートウォール上に携帯・サインボードなどを置く行為は禁止となります。

風でコース上に物が飛んでいった場合、走行の妨げとなり危険なため。

その他事項については基本2022EnjoySportsKartSeries特別規則書に準ずる。

競技に関する**最終判断はすべて競技長に委ねられる**。またその際の決定に対していかなる抗議も認めない。